

各小・中学校で運動会・体育祭



今年度は、年度始めの臨時休校等の影響もあり、すべての小・中学校で2学期の開催となりました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、プログラムの大幅な短縮（半日開催）や、観覧人数の制限等、例年とは異なる形で実施しました。

本番に向け、児童生徒は限られた準備期間の中、競技や応援の練習、係活動などに取り組んできました。団のリーダーを中心に練習を重ねるにつれ、次第に応援の声が大きくなり、競技や係の仕事がスムーズに進むようになりました。

【写真】①くす星翔中・ゴールへ一直線！徒競走②八幡小・ポーズを決めてエイサー③森中央小・6年生の親子競技④日出生小・協力して大玉をコントロール⑤古後小・笑顔で全員集合！⑥小田小・リレーはバトンパスが要！⑦塚脇小・チェッコリ♪玉入れ⑧北山田小・力を合わせて綱引き⑨森幼稚園も森中央小と合同で開催。

**初めての半日開催
懸命に取り組んだ児童・生徒たち**

念じた学校もある中、家庭や地域のご理解とご協力の下、すべての小・中学校で開催することができました。運動会・体育祭を通してたくましく成長した児童生徒たちが、今後の学校生活でさらなる活躍を見せてくれることを期待します。

～ 令和2年度 大分県学力定着状況調査の結果（抜粋）～

6月に行われた「大分県学力定着状況調査」（県教育委員会実施）の結果をお知らせします。

例年行われていました「全国学力学習状況調査」（文科省実施）は、今年度は中止となりました。

玖珠町教育委員会は、調査の結果を分析し、町内児童生徒の学力及び学習状況を把握するとともに、これまでの取組の成果と課題を明確にして今後の指導の充実に役立てます。

【調査対象】 小学校5年生 ・ 中学校2年生

【調査内容】 ①教科に関する調査 小学校 「国語・算数・理科」
中学校 「国語・社会・数学・理科・英語」
②児童・生徒の学習に対する意識や実態に関する調査

教科別平均正答率

※網かけは県平均を上回っていることを示しています。

小学校5年生

国語の知識以外は、県平均を上回っています。

（単位：％）

教科	国語		算数		理科	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用
玖珠町	74.6	68.7	81.1	60.0	71.3	59.0
大分県	75.8	63.7	74.6	52.7	69.6	56.5
目標値	73.1	60.0	72.1	52.0	69.8	55.5

中学校2年生

国語と英語において、県平均を上回っています。

（単位：％）

教科	国語		社会		数学		理科		英語	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用
玖珠町	79.1	75.9	58.1	37.4	62.3	47.5	56.9	49.9	72.8	56.7
大分県	79.1	74.1	62.0	41.3	64.9	49.0	58.9	47.0	71.3	53.3
目標値	71.8	62.2	56.0	41.9	61.5	50.0	58.4	51.4	68.8	50.4



ドリルソフトを使って各自のペースで自習に取り組む生徒たち

「GIGAスクール構想」による1人1台の情報端末（児童生徒用および教職員用端末として1,150台）の購入事業が、県内他自治体に先駆けて9月末に完了しました。

玖珠町では、使いやすいさやランニングコストなどを考慮し「Chromebook」を採用しました。

各小・中学校への端末配置および電源キャビネット（充電保管庫）の整備も順調に進み、ドリルソフトを使った自習など学校現場での活用が順次始まっています。また、小学校の校内通信ネットワークの増強も、11月末までに完了する予定です。

今後は、情報端末の授業での活用に向け教職員の研修実施や、休校時の家庭学習での活用を想定した取扱いルールづくりを行います。

GIGAスクール構想
1人1台情報端末の整備

学習習慣等

小学校5年生

(単位:%)

質問事項	玖珠町	大分県	全国
自分で計画を立てて家庭学習をしている	73.9	63.8	59.3
1日の勉強時間はこれくらいと目安を決めている	72.3	53.7	50.7
家の人から言われなくても進んで勉強している	81.5	77.6	70.7
家では勉強する場所を決めている	78.2	78.9	78.0

中学校2年生

(単位:%)

質問事項	玖珠町	大分県	全国
自分で計画を立てて家庭学習をしている	68.4	51.5	47.2
1日の勉強時間はこれくらいと目安を決めている	66.3	48.5	46.0
家の人から言われなくても進んで勉強している	79.6	76.4	55.1
家では勉強する場所を決めている	90.8	86.0	76.1

基本的生活習慣

小学校5年生

(単位:%)

質問事項	玖珠町	大分県	全国
朝食をきちんと食べている	93.3	90.0	91.0
同じくらいの時刻に寝ている	74.8	78.3	77.7
規則やクラスで決めたことを守っている	89.9	88.0	85.8
近所の人にあいさつをしている	95.0	85.4	80.9

中学校2年生

(単位:%)

質問事項	玖珠町	大分県	全国
朝食をきちんと食べている	90.8	88.3	88.0
同じくらいの時刻に寝ている	78.6	80.5	78.7
規則やクラスで決めたことを守っている	98.0	93.0	89.2
近所の人にあいさつをしている	91.8	85.3	76.6

学力調査の結果から

○ 小学校5年生・中学校2年生ともほとんどの教科で目標値を上回っており、学力向上の取組みが一定の成果を上げている。

○ 基本的生活習慣や学習習慣において、肯定的評価が県や全国を上回っている項目が多い。

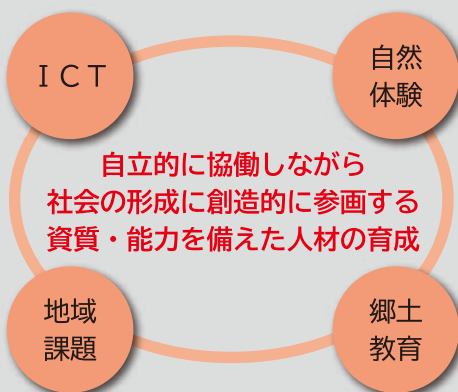
要因

- ◆ 細やかな実態分析に立った学校挙げての学力向上の取組みが充実し定着したこと
- ◆ 新大分スタンダードに基づいた授業改善を進めてきたこと
- ◆ 保護者や地域の皆さんの支援が充実していること
- ◆ 町独自の確認テストの実施（算数・数学は11年目 英語は4年目）

玖珠町教育委員会は、「第4次学力向上推進計画」に沿って、各学校の先生方とともに子どもたちの学力定着のために様々な取組みをしています。

これからも、家庭・地域の皆様の一層のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

テーマ 地域や自然・人材を活用した体験的学習とICTの融合



玖珠町では、GIGAスクール構想による1人1台情報端末の整備を「未来の地域課題解決を担う人材育成の機会」ととらえ、ICTを新しい学びのツールとして活用するとともに、地域の自然や人材を活用したリアル体験と結びつけた、「ハイブリッド教育」を推進し、自立的に協働しながら社会の形成に創造的に参画する資質・能力を備えた人材の育成を目指します。

具体的な検討のため、学識経験者や各分野の専門家、産業界、教職員などで構成される有識者会議を立ち上げました。

「未来の地域課題解決を担う人材育成」有識者会議

行ってきました！修学旅行

町立小学校6校（森中央・日出生・小田・北山田・八幡・古後）の6年生が、9月下旬から10月上旬にかけて長崎方面への修学旅行に行ってきました。

修学旅行は、6年生最大の行事であり、子どもたちにとって貴重な体験学習の機会であることから、訪問先の感染状況に留意し、感染予防対策を徹底した上で実施しました。（塚脇小は11月に実施予定）



平和祈念像の前で



被爆体験者の講話。ここでしかできない貴重な体験です。



食事は対面を避けた座り方で。

このうち北山田小学校は、訪問先を長崎市内に限定。原爆資料館、グラバー園などの見学や、被爆体験者の講話などを通して学習を深めました。なお、くす星翔中は、10月に広島・関西方面を予定していましたが、2月に延期しました。

玖珠郡中学校駅伝競走大会

10月15日、郡中学校駅伝競走大会が開催されました。今年度は、玖珠町総合運動公園で実施、くす星翔中学校・このえ緑陽中学校から男子8チーム、女子5チームが参加しました。

各チームとも練習を重ねてきた成果を発揮し、一丸となってタスキをつなぎました。

なお、上位チームは県中学校駅伝大会（11月6日・大分市）へ出場する予定です。

大会成績

【男子】Aの部	1位	くす星翔中A	(61' 46)
	2位	このえ緑陽中A	(69' 19)
B～Eの部			
	1位	くす星翔中B	(65' 19)
【女子】Aの部	1位	くす星翔中A	(46' 43)
	2位	このえ緑陽中A	(51' 54)
B～Dの部			
	1位	くす星翔中B	(53' 22)



より安全安心で

美味しい学校給食のために
衛生設備を更新しました

防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により、玖珠町学校給食センターの衛生設備『棚昇降式食器消毒保管機』を更新しました。

この備品は、洗浄後の食器を高温により乾燥・消毒した上で保管することができ、水気で繁殖しやすい細菌を予防し、より安全に給食を提供することが可能となりました。



教育委員の異動について

令和2年10月20日で任期満了を迎えた秦亜紀さんの後任として合谷美香さんが任命されました。

玖珠町教育委員会

（10月21日から）

委員長 合谷美香
委員 松山和也
委員 藤川裕美
職務代理者 日隈敏子
委員長 梶原敏明